



## 第2章 福祉・健康の増進

---

## 2-1 子ども・子育て支援の充実



**担当課** 子育て支援課、子育て相談課

**主な関係課** 福祉課、医療保険課、青少年課、教育総務課、学校教育課、生涯学習課

### 基本方針

少子化の流れに歯止めをかけるとともに、家庭環境等にかかわらず全ての子どもが健やかに成長できるよう、妊産婦・子育て世帯・子どもへの包括的な支援の充実を図り、総合的な子ども・子育て支援を推進します。

目標指標	単位	基準値	目標値			
		2022年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
「子ども・子育て支援の充実」の市民実感度 <sup>※1</sup>	%	26,6 (2023年度)	—	調査の 都度向上	—	調査の 都度向上

### 現況と課題

- ◆子育てに関する経済的負担の増加や子育てに対する不安などを理由として少子化が進んでおり、この流れに歯止めをかけるための施策の推進が求められています。
- ◆仕事と育児の両立を実現するための子育てしやすい環境づくりや必要な方に適切な子育てサービスが提供されるよう、地域の特性に応じた支援が求められています。
- ◆子どもを産み育てる環境が複雑化し、親と子の関係の変化から虐待やヤングケアラー<sup>※2</sup>などのさまざまな問題が発生しており、児童福祉と母子保健が一体的に、包括的かつ専門的な切れ目ない相談支援体制の整備が求められています。

※1 「子ども・子育て支援の充実」の市民実感度…市民の声アンケートの「桐生市は安心して子どもを産み、育てることができるまちである」という質問に対して、「大いに感じる」と「やや感じる」を合わせた「感じる」と回答した人の割合。

※2 ヤングケアラー…本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものこと。

## 施策の方向

### 1. 妊産婦・子育て世帯・子どもへの包括的な支援と相談支援の充実

目標指標	単位	基準値	目標値			
		2022年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
産後1か月頃の母親が回答する「エジンバラ産後うつ病質問票 (EPDS) ※3」の結果が9点以上の母親の割合	%	3.3	3.3%以下を維持	3.3%以下を維持	3.3%以下を維持	3.3%以下を維持

#### 施策

1. 妊産婦・子育て世帯・子どもへの包括的な支援と相談支援の充実 **重点施策**
2. 健やかな成長の支援
3. 支援を必要とする子どもや家庭に対する支援の充実 **重点施策**

### 2. 子育て支援の充実

目標指標	単位	基準値	目標値			
		2022年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
特定教育・保育施設※4における待機児童数【各年度4月1日時点】	人	0	0	0	0	0
ママ&パパ教室におけるパパの参加率【各年度末時点】	%	83.9	90%以上を維持	90%以上を維持	90%以上を維持	90%以上を維持

#### 施策

1. 子育て支援サービスの充実 **重点施策**
2. 仕事と家庭との両立の推進

### 3. 子育て環境の充実

目標指標	単位	基準値	目標値			
		2022年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
特定教育・保育施設の耐震化率【各年度末時点】	%	48.7	59.5	66.7	69.7	72.7

#### 施策

1. 子育て支援体制の強化
2. 安全・安心な子育て環境の整備

## 主な関連計画

- ◇ 第2期桐生市子ども・子育て支援事業計画（2020～2024年度）
- ◇ 桐生市健康増進計画「元氣織りなす桐生21（第3次）」（桐生市食育推進計画・桐生市歯科口腔保健推進計画含む）（2024年度～）
- ◇ 第2期桐生市まち・ひと・しごと創生総合戦略（2020～2027年度）

※3 エジンバラ産後うつ病質問票 (EPDS) …産後うつ病の把握のために用いられ、9点以上はうつ病のリスクが高いとされる。

※4 特定教育・保育施設…子ども・子育て支援法の施設型給付の支給に係る施設として、市町村が確認した保育所、幼稚園、認定こども園のこと。

## 2-2 介護・高齢者福祉の向上



担当課 健康長寿課

主な関係課 福祉課、医療保険課、新里支所市民生活課、黒保根支所市民生活課、生涯学習課

### 基本方針

高齢者の誰もが住み慣れた地域で、自分らしく、いきいきと、安心して暮らせる支え合いのまちづくりを目指し、高齢者福祉の向上を図ります。

目標指標	単位	基準値	目標値			
		2022年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
「介護・高齢者福祉の向上」の市民実感度 <sup>※1</sup>	%	22.1 (2023年度)	—	調査の 都度向上	—	調査の 都度向上

### 現況と課題

- ◆本市の高齢化率<sup>※2</sup>は、2023年4月1日現在で群馬県内12市の中で最も高い36.9%となっています。今後も、特に後期高齢者<sup>※3</sup>が急増することが見込まれており、認知症高齢者や一人暮らし高齢者など、日常生活において何らかの支援や見守りを必要とする人を地域全体で支える体制づくりが求められています。
- ◆介護保険事業においては、給付と負担のバランスを維持しながら、必要な財源を確保し、引き続き安定した制度運営を実施していくことが課題となっています。

※1 「介護・高齢者福祉の向上」の市民実感度…市民の声アンケートの「桐生市は高齢者にとって暮らしやすいまちである」という質問に対して、「大に感じる」と「やや感じる」を合わせた「感じる」と回答した人の割合。

※2 高齢化率…65歳以上の人口が総人口に占める割合。

※3 後期高齢者…75歳以上の高齢者。

## 施策の方向

### 1. 高齢者福祉の充実

目標指標	単位	基準値	目標値			
		2022年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
認知症サポーター <sup>※4</sup> 数 【各年度末時点での累計】	人	18,192	19,500	20,000	20,500	21,000

#### 施策

- 地域包括ケア<sup>※5</sup>の推進 **重点施策**
- 尊厳ある暮らしに向けた支援
- 支え合いの仕組みづくり

### 2. 社会参加と生きがいの推進

目標指標	単位	基準値	目標値			
		2022年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
シルバー人材センターの会員数 【各年度末時点】	人	507	520	530	540	550
介護予防教室の参加者数【年間】	人	285	300	350	400	450

#### 施策

- 社会参加と生きがいの推進に向けた支援
- 介護予防・重度化防止の推進 **重点施策**

### 3. 介護保険制度の適正運用

目標指標	単位	基準値	目標値			
		2022年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
介護保険料の収納率	%	97.7	97.9	97.9	97.9	97.9

#### 施策

- 介護保険サービスの確保
- 介護認定の円滑な運営
- 保険財政の適正運用

## 主な関連計画

- ◇第9期桐生市高齢者保健福祉計画（2024～2026年度）
- ◇第2期桐生市まち・ひと・しごと創生総合戦略（2020～2027年度）

※4 認知症サポーター…認知症について正しく理解し、認知症の人とその家族を見守る応援者。  
 ※5 地域包括ケア…医療や介護が必要な状態になっても、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される支援体制。

## 2-3 障がい者福祉の向上



担当課 福祉課

主な関係課 健康長寿課、子育て相談課

### 基本方針

障がい者が地域で安心して暮らせる社会の実現を目指し、多様な施策を実現していきます。

目標指標	単位	基準値	目標値			
		2022年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
「障がい者福祉の向上」の市民実感性 <sup>※1</sup>	%	13.4 (2023年度)	—	調査の 都度向上	—	調査の 都度向上

### 現況と課題

- ◆障がい者の自立を支援するため、在宅生活支援や就労支援の充実が求められています。
- ◆障がい者一人ひとりが適切なサービスを利用できるための相談支援体制の充実や障がい児支援の強化が求められています。
- ◆障がい者の積極的な社会参加の促進と障がい者に対する市民意識の啓発を行い、社会全体が障がい者とともに生きるという支え合いの体制づくりが必要となっています。

※1 「障がい者福祉の向上」の市民実感性…市民の声アンケートの「相生市は障がいのある人にとって暮らしやすいまちである」という質問に対して、「大いに感じる」と「やや感じる」を合わせた「感じる」と回答した人の割合。

## 施策の方向

### 1. 障がい者支援の充実

目標指標	単位	基準値	目標値			
		2022年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
障害福祉サービス <sup>*2</sup> の利用件数【年間】	件	1,463	1,489	1,503	1,516	1,528
地域生活支援事業 <sup>*3</sup> の利用件数【年間】	件	4,483	4,559	4,631	4,696	4,761
障害児通所支援事業 <sup>*4</sup> の利用件数【年間】	件	244	256	266	276	287

#### 施策

1. 自立支援と在宅生活支援の充実
2. 就労支援の充実
3. 社会参加の促進

### 2. 暮らしやすい環境づくりの推進

目標指標	単位	基準値	目標値			
		2022年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
地域で生活する障がいの割合 【各年度末時点】	%	96.82	97.22	97.60	97.98	98.27

#### 施策

1. 障がいについての理解の促進
2. 暮らしやすい環境整備の推進

## 主な関連計画

- ◇ 桐生市第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画（2024～2026年度）
- ◇ 桐生市障害者計画（2024～2029年度）

- ※ 2 障害福祉サービス…「障害者の日常生活を総合的に支援するための法律」に基づく障害福祉サービス（ヘルパーや生活介護、就労系サービス、施設入所、グループホームなど）及び相談支援。
- ※ 3 地域生活支援事業…「障害者の日常生活を総合的に支援するための法律」に基づき、地域の実情に応じて市で定める各種支援事業（日常生活用具の給付や移動支援、手話通訳・要約筆記者の派遣など）。
- ※ 4 障害児通所支援事業…「児童福祉法」に基づく障害児通所支援（放課後等デイサービス、児童発達支援、保育所等訪問支援など）や障害児入所支援及び相談支援。



## 2-4 地域福祉の向上



担当課 福祉課

主な関係課 健康長寿課、子育て相談課、新里支所市民生活課、黒保根支所市民生活課

### 基本方針

国が進める地域共生社会<sup>※1</sup>の実現や、「市民の誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことのできる地域づくり」を目指して施策を展開していきます。

目標指標	単位	基準値	目標値			
		2022年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
「地域福祉の向上」の市民実感度 <sup>※2</sup>	%	28.1 (2023年度)	—	調査の 都度向上	—	調査の 都度向上

### 現況と課題

- ◆複雑化・複合化する相談支援のニーズに対応するため、重層的支援体制整備事業<sup>※3</sup>を導入し、さまざまな支援機関との連携による多機関協働の仕組みづくりやアウトリーチ<sup>※4</sup>等を通じた継続的かつ伴走的支援<sup>※5</sup>の取り組みが必要です。
- ◆地域共生社会の実現に向けて、「我が事・丸ごと」の地域づくりと、包括的な支援体制づくりを推進することが必要です。
- ◆市民一人ひとりが、地域福祉の担い手であることを認識し、住民主体による地域課題の解決力を強化する体制づくりが必要です。

※1 地域共生社会…制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会。  
 ※2 「地域福祉の向上」の市民実感度…市民の声アンケートの「お住まいの地区には困っている人を見かけたときに声をかけたり協力したりしやすい雰囲気がある」という質問に対して、「大いに感じる」と「やや感じる」を合わせた「感じる」と回答した人の割合。  
 ※3 重層的支援体制整備事業…包括的な支援体制を構築するため、「包括的な相談支援」「社会参加支援」「地域づくりに向けた支援」を一体的に実施するもので、2021年に改正された社会福祉法において創設された。  
 ※4 アウトリーチ…福祉分野においては、支援が必要であるにも関わらず届いていない人に対し、行政や支援機関などが積極的に働きかけて情報・支援を届けるプロセスのこと。  
 ※5 伴走的支援…深刻化する「社会的孤立」に対応するため「つながり続けること」を目的とした支援。



## 施策の方向

### 1. 地域福祉活動の推進

目標指標	単位	基準値	目標値			
		2022年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
桐生市ボランティアセンターへの相談件数【年間】	件	93	220	220	220	220

#### 施策

1. 地域福祉活動の促進
2. 地域福祉の啓発
3. 婚活支援等による若者の支援

重点施策

### 2. 地域福祉活動拠点の充実

目標指標	単位	基準値	目標値			
		2022年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
地域住民の交流などを目的とするサロン活動の実施団体数【年間】	団体	29	80	85	90	95

#### 施策

1. 地域福祉活動の体制強化
2. 地域福祉の拠点整備

## 主な関連計画

- ◇第3次桐生市地域福祉計画・第3次桐生市地域福祉活動計画（2020～2024年度）
- ◇桐生市自殺対策計画（2024～2028年度）

## 2-5 健康づくりの推進



担当課 健康長寿課

主な関係課 スポーツ・文化振興課、地域医療感染症対策室、子育て支援課、子育て相談課、教育総務課、学校教育課、生涯学習課

### 基本方針

市民一人ひとりの健康寿命<sup>\*1</sup>の延伸を図るため、生活習慣病の予防や食育の推進などを図り、市民の健康づくりを推進します。

目標指標	単位	目標値				
		基準値 2022年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
「健康づくりの推進」の市民実感度 <sup>*2</sup>	%	55.4 (2023年度)	—	調査の 都度向上	—	調査の 都度向上
健康寿命(男性)	年	78.46 (2020年次)	調査の 都度向上	調査の 都度向上	調査の 都度向上	調査の 都度向上
健康寿命(女性)	年	83.12 (2020年次)	調査の 都度向上	調査の 都度向上	調査の 都度向上	調査の 都度向上

### 現況と課題

- ◆全ての市民が、生涯を通じて、心身ともに健康で質の高い生活を送るためには、「健康寿命の延伸」を実現することが重要です。
- ◆生活習慣病の早期発見や早期治療による重症化予防のため、わたらせ健康診査<sup>\*3</sup>（特定健康診査<sup>\*4</sup>など）、各種がん検診、特定保健指導<sup>\*5</sup>を実施していますが、受診率・実施率は低く、周知方法の工夫や受診しやすい健診体制の整備が必要です。
- ◆歯科口腔に関する健康格差をなくし、生涯にわたって健康で質の高い生活を確保できるよう、歯科口腔保健施策を計画的に推進していくことが必要です。

※1 健康寿命…健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間。

※2 「健康づくりの推進」の市民実感度…市民の声アンケートの「自分は心身ともに健康的な生活を送ることができている」という質問に対して、「大いに感じる」と「やや感じる」を合わせた「感じる」と回答した人の割合。

※3 わたらせ健康診査…桐生市で実施している40歳以上の国民健康保険加入者を対象とした「国保特定健康診査」、75歳以上の後期高齢者医療制度加入者を対象とした「後期高齢者健康診査」、40歳以上の医療保険未加入である生活保護受給者等を対象とした「健康増進法健康診査」の総称。

※4 特定健康診査…40歳から74歳までの人を対象とした、生活習慣病予防のためのメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した健康診査。

※5 特定保健指導…特定健康診査の結果、生活習慣病の発症リスクが高い人に対して、医師や保健師、管理栄養士などが生活習慣の改善に取り組めるよう支援を行うもの。

## 施策の方向

### 1. 生活習慣病予防と重症化予防の推進

目標指標	単位	基準値	目標値			
		2022年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
特定健康診査の受診率	%	33.9	調査の 都度向上	調査の 都度向上	調査の 都度向上	調査の 都度向上
がん検診の受診率※6	%	7.14	調査の 都度向上	調査の 都度向上	調査の 都度向上	調査の 都度向上

#### 施策

- 生活習慣病予防の推進 **重点施策**
- 生活習慣病の重症化予防

### 2. 生涯を通じた健康づくりの推進

目標指標	単位	基準値	目標値			
		2022年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
市民の声アンケートの設問「継続的に運動(散歩やラジオ体操など、意識して体を動かすこと)をしていますか。」に対し、「している」と回答した人の割合	%	54.4 (2023年度)	—	調査の 都度向上	—	調査の 都度向上

#### 施策

- 保健事業の充実
- 健康づくり拠点の充実

## 主な関連計画

- ◇元気織りなす桐生21（第3次）  
（桐生市健康増進計画・桐生市食育推進計画・桐生市歯科口腔保健推進計画）（2024年度～）
- ◇桐生市国民健康保険第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）・桐生市国民健康保険第4期特定健康診査等実施計画（2024年度～）
- ◇第2期桐生市まち・ひと・しごと創生総合戦略（2020～2027年度）

※6 がん検診の受診率…市が実施している5種類のがん検診（子宮がん検診、大腸がん・肺がん・乳がん検診、胃がん検診）の受診率の平均。

## 2-6 地域医療の充実



担当課 地域医療感染症対策室

主な関係課

### 基本方針

市民が適時適切に医療サービスを受けられるよう、桐生厚生総合病院をはじめとする地域医療の充実とともに、新たな感染症の発生に備え、関係各所との連携を図ります。

目標指標	単位	目標値				
		基準値 2022年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
「地域医療の充実」の市民実感度 <sup>*1</sup>	%	46.3 (2023年度)	—	調査の 都度向上	—	調査の 都度向上

### 現況と課題

- ◆新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、軽症患者が救急医療を安易に受診する「コンビニ受診<sup>\*2</sup>」は減少していますが、症状に応じた医療機関の適正な受診については引き続き課題となっており、病院と診療所との連携や高度・専門的な治療に対応できる二次救急医療体制<sup>\*3</sup>の充実などが求められています。
- ◆桐生厚生総合病院においては、「がん診療連携拠点病院<sup>\*4</sup>」や「地域医療支援病院<sup>\*5</sup>」など地域の中核病院として位置づけられていますが、常勤医師が不在の診療科目があるなど、診療体制の充実が求められています。
- ◆勤務医師の負担を軽減するため、長時間労働の医師の労働時間短縮及び健康確保のための措置を目的とする「医師の働き方改革」により、良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保が推進されています。
- ◆新型インフルエンザや新型コロナウイルスと、経験したことのない新たな感染症が相次いで発生している中で、その都度実施されるワクチン接種をはじめとする感染症対応の体制整備の確保とともに、日頃から予防に対する正しい情報の発信・周知が求められています。

※1 「地域医療の充実」の市民実感度…市民の声アンケートの「お住まいの地区には安心してかかることができる医療機関（病院や薬局など）が充実している」という質問に対して、「大いに感じる」と「やや感じる」を合わせた「感じる」と回答した人の割合。

※2 コンビニ受診…一般的に外来診療をしていない休日や夜間に、緊急性のない軽症患者が救急外来を自己都合で受診する行為。

※3 二次救急医療体制…入院治療の必要がなく、外来で対処しうる帰宅可能な軽症患者に救急医療を提供する一次救急医療体制では対応できないような、入院治療や手術を必要とする重症患者を24時間体制で受け入れ対応する救急医療体制。

※4 がん診療連携拠点病院…全国どこにおいても質の高いがん医療が受けられるよう、各都道府県や地域のがん診療の中核病院として国から指定された病院。

※5 地域医療支援病院…地域で必要な医療を確保し、地域の医療機関の連携等を図る観点から、かかりつけ医等を支援する医療機関として都道府県が承認する病院。

## 施策の方向

### 1. 地域医療の充実

目標指標	単位	基準値	目標値			
		2022年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
市民の声アンケートの設問「かかりつけ医（歯科医を含む）を決めていますか。」に対し、「決めている」と回答した人の割合	%	81.5 (2023年度)	—	調査の 都度向上	—	調査の 都度向上

#### 施策

1. 病院と診療所の連携強化
2. 救急医療体制の充実
3. 桐生厚生総合病院の機能の充実 **重点施策**
4. 感染症の感染予防・拡大抑止



桐生厚生総合病院



## 2-7 生活支援・社会保障の充実



**担当課** 福祉課、医療保険課、納税課、健康長寿課

**主な関係課** 子育て支援課、子育て相談課

### 基本方針

市民の生活基盤の安定化を図るため、福祉の自助・互助・共助・公助のうち、共助の要となる国民健康保険や公助の要となる生活保護等の社会保障制度についての適正な運用を推進します。

目標指標	単位	基準値	目標値			
		2022年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
「生活支援・社会保障の充実」の市民実感度 <sup>※1</sup>	%	15.0 (2023年度)	—	調査の 都度向上	—	調査の 都度向上

### 現況と課題

- ◆生活保護や生活困窮者自立支援に関する相談支援の場面では、相談者のさまざまな生活課題を的確に把握した上で、活用できる資産の有無の確認を行うとともに、関連する法・制度等を活用し支援していく必要があり、窓口相談における幅広い知識が求められています。
- ◆国民健康保険の健全運営のため、将来の国民健康保険税率県下統一<sup>※2</sup>を見据えた適正な賦課<sup>※3</sup>や収納率の向上に努めるとともに、保険給付と生活習慣病予防の両面から医療費の適正化に取り組むことが課題となっています。また、福祉医療費助成事業を適正に運営し継続的安定化を図ることも課題となっています。

※1 「生活支援・社会保障の充実」の市民実感度…市民の声アンケートの「桐生市は経済的に弱い立場の人の生活を支える仕組みや自立を促す仕組みが整っている」という質問に対して、「大いに感じる」と「やや感じる」を合わせた「感じる」と回答した人の割合。

※2 将来の国民健康保険税率県下統一…同じ所得、同じ年齢層・世帯構成であれば、県内どの市町村でも同じ保険税となるように、国民健康保険税率水準の統一を図る方向性のこと。

※3 賦課…税金などを割り当てて負担させること。

## 施策の方向

### 1. 生活支援の充実

目標指標	単位	基準値	目標値			
		2022年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
フードバンク桐生と食品の提供に関する協定を結んだ企業・団体数【各年度末時点】	件	8	9	9	10	10

#### 施策

1. 生活保護受給世帯の自立支援
2. 生活困窮者等への支援
3. 子どもの居場所づくり

### 2. 国民健康保険の健全運営

目標指標	単位	基準値	目標値			
		2022年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
国民健康保険税の賦課割合（応能割合・応益割合）	—	48:52	応益割合 45～55	応益割合 45～55	応益割合 45～55	応益割合 45～55
国民健康保険税（現年度）の収納率	%	94.12	96.29	96.29	96.29	96.29
特定健康診査 <sup>※4</sup> の受診率【再掲】	%	33.9	調査の 都度向上	調査の 都度向上	調査の 都度向上	調査の 都度向上
特定保健指導 <sup>※5</sup> の実施率	%	9.1	調査の 都度向上	調査の 都度向上	調査の 都度向上	調査の 都度向上

#### 施策

1. 国民健康保険財政の健全化
2. 保健事業の充実
3. 福祉医療費助成事業の適正運営

## 主な関連計画

◇桐生市国民健康保険第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）・桐生市国民健康保険第4期特定健康診査等実施計画（2024年度～）

※4 特定健康診査…40歳から74歳までの人を対象とした、生活習慣病予防のためのメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した健康診査。

※5 特定保健指導…特定健康診査の結果、生活習慣病の発症リスクが高い人に対して、医師や保健師、管理栄養士などが生活習慣の改善に取り組めるよう支援を行うもの。